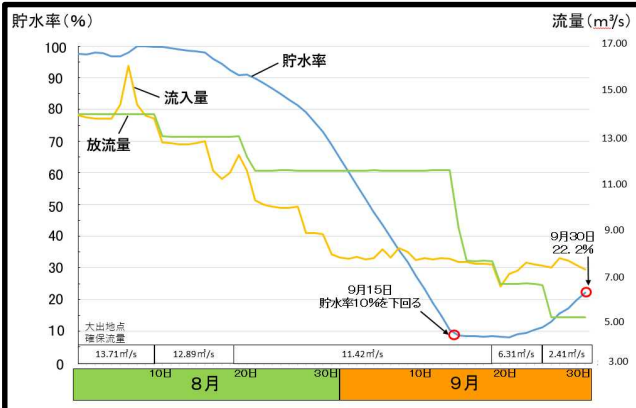


ダムの風だよい



国土交通省 大町ダム

今夏は少雨傾向 ~ 渇水による大町ダムの対応について ~



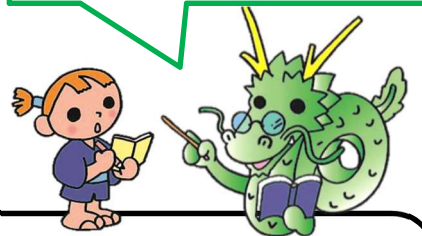
今年の8、9月の降雨量は、例年に比べて少ない状態でした。大町ダム上流域では8月、9月の平年値が641.7mmに対し、今年は242mmと、平年比約38%と少雨でした。

大町ダムは農業用水等の安定供給や川らしい流れの維持、水道水の確保等を目的に建設された多目的ダムですが、今夏の少雨により流入量が供給する量を下回ったため、大町ダムの貯留水を9月末までに約7,290千m³(東京ドーム約6杯分)を下流河川に補給し続けました。

ダムから補給し続けた結果、今後、貯水率が0%になることが予測されたため、関係機関との情報交換を目的に9月13日(水)に「大町ダム渇水対策情報連絡会」WEBを併用し開催しました。会議には13機関(国・県・市町村・土地改良区・漁協等)が参加し、各関係機関から意見の伺い、大町ダムの運用など今後の対応について調整を行いました。



「大町ダム渇水対策情報連絡会」は4年ぶりの開催となりました。



大町ダム最低水位更新

過去最低水位であった、**平成6年9月16日**
(標高864.3m)
を**令和5年9月21日**
(標高863.5m)
に更新しました。



R4.9.22

R5.9.21

高瀬渓谷フェスティバル2023を開催しました

7月29日（土）、「森と湖に親しむ旬間」行事として、「高瀬渓谷フェスティバル2023」を「国土交通省大町ダム管理所、国営アルプスあずみの公園アルプスあずみの公園管理センター、林野庁中部森林管理局中信森林管理署、長野県大町建設事務所、大町市役所、大町市観光協会、東京電力リニューアブルパワー（株）高瀬川事業所、（株）レゾナック・グラフィット・ジャパン、北安中部漁業協同組合、（一社）北陸地域づくり協会、NPO法人ぐるったネットワーク大町、（株）建設マネジメント北陸東」主催により開催しました。当日は、好天にも恵まれ、約200名の方々にご来場いただきました。イベントでは親子連れの方を中心に、ダム内部見学、大町発電所見学、降雨体験コーナー、ネイチャークラフト、うちわをつくろう、パネル展示等、様々なイベントを楽しんでいただきました。特にダム内部見学に人気があり、普段見る機会のないダム内部の監査廊（かんさろう）に入り、放流設備の仕組み等についてダム職員が説明を行いました。

実施状況



ダム内部見学



ダム見学



大町発電所見学



ネイチャークラフト



降雨体験



うちわをつくろう

イベント情報

(公財)大町エネルギー博物館、東京電力リニューアブルパワー(株)、大町ダム管理所では、合同企画「**高瀬渓谷 秋の3ダムめぐり**」を10月28日に開催いたします！

※詳細については、ホームページに掲載しております。



洪水から地域の人々の生命や財産を守り、ふるさとの大切な水資源を活かすことが大町ダムの使命です。ダムに関するご意見やご要望もお待ちしています。

国土交通省 北陸地方整備局 大町ダム管理所

〒398-0001 長野県大町市平字ナロヲ大クボ2112-71
TEL. 0261-22-4511(代) FAX. 0261-22-4512 <http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>